

ニオイを除去するグッズを活用して臭いを外に出さない工夫を

タ バコの煙、料理・ペット・柔軟剤のニオイなどがご近所迷惑になることも。例えばベランダでの喫煙は隣戸の洗濯物にニオイがついたり、他の住人の健康被害につながる可能性があります。室内の換気扇の下での喫煙も、外に煙やニオイが排出されるため迷惑になる可能性があります。

これらの対策には、空気清浄機を使用してもよいでしょう。「場所を取る」「コードが床を這うのがイヤ」という人は、天井に設置する照明と一体型になった空気清浄機がオススメ。床面を広く使うことができ、コードに足を引っ掛けたり、子どもがいたずらする恐れも少なくなります。もっとお手軽に消臭したいときは、消臭スプレーや置き型消臭剤などもあります。



空気清浄機能付き照明
例1

■富士工業「クーキレイ」
ダイニングの焼き肉や鍋料理のニオイ、油まで除去。



照明一体型空気清浄機
例2

■シャープ「天井空清」
リビングのニオイや花粉をキャッチしてキレイな空気。

マンションのルールを守ってペット飼育を



ハ ット可マンションが増え、共用部ではペットを抱きかかえる、排泄をさせないなどのルール作りをしているマンションが多くなりました。噛まない、無駄吠えしないといったルールを学ばせるには、しつけ教室に通うのも一つの方法。ペットを飼っていない人にも理解を得て楽しく暮らすために、飼い主がしっかりとルールを守るようにしましょう。

ご近所となかよく

マ ンションで気持ちよく過ごすためには、ご近所同士のコミュニケーションを大切にしたいもの。日頃の挨拶や世間話から、小さなお子さんがいる、受験生がいる、寝ている時間の長い高齢者がいるなど、相手のご家族の事情もわかり、お互いを思いやる気持ちも生まれます。イザというときに助け合えるような関係を日頃から築いていきたいですね。



マンションでは家族構成や生活時間帯が異なる多くの世帯が同じ建物の中に暮しています。

お互いに気持ちよく過ごすためには、それぞれがマナーを守り、相手を思いやる気持ちを持つことが大切です。

周囲への音の配慮を

ヒ アノや子どもの駆け足、犬の鳴き声、人の話し声（大声）、掃除機、洗濯機などの生活音も、意外と音量が大きいことはご存知ですか？『ピアノ』は地下鉄の車内、『犬の鳴き声』は電車が通るガード下に匹敵する音量とされ、騒音と感じる人がいてもおかしくありません。近隣同士で騒音トラブルになった場合、管理組合ができるのはマンションの住人全体に対して騒音を出さないよう注意を促す掲示をすることにとどまります。たまにはご近所に「音がうるさくないですか？」と聞いてみるのも良いでしょう。トラブルになる前に、各家庭でできる騒音対策をいくつかご紹介します。

1

掃除機、洗濯機、エアコンなどは品質表示ラベルに表示されている騒音値を参考に、なるべく音の小さい機種を選ぶ。

2

窓からの音漏れが少なくなるよう、防音性の高い内窓を付ける。防音カーテンを設ける。

3

床下への飛び跳ね音などを軽減するため、フローリングの上に厚手のじゅうたんやカーペットを敷く。さらに振動を抑えるために敷物の下にゴム製の制振・防振マットなどを使用すると効果UP。

4

ピアノ、ステレオ、エアコンなどの音源は隣家から離して置く。



QUALITY UP 委員会

マンションで快適に暮らすためのマナー向上術



執筆：井上恵子

住まいのアトリエ 井上一級建築士事務所主宰。マンションやオフィスの設計・インテリアデザイン、住宅をテーマに女性ならではの視点や子育て経験を生かしたセミナー開催、コラム執筆などで活躍。著書に『大震災・大災害に強い家づくり、家選び』（朝日新聞出版社）など。